

自動運転等先進技術に係る制度整備に関するアンケート調査票

平成31年1月

※ 代表者又は工場長など、事業場を管理されている方に回答していただきますようお願いいたします。

※本調査は、今後の自動運転等先進技術に係る制度整備の検討を目的として実施させていただきます。ご回答いただきました内容につきましては、目的以外に使用することはありませんので、趣旨をご理解の上、アンケートにご協力をお願いします。

1. 貴社の事業場についてご質問します。

A. 業態を選択ください。指定の場合は設備の共用※有無、一部認証の場合は該当する装置を全て選択してください。

- ①指定工場 ① 共用なし ② 共用あり(全部・ 一部) ※協業など、設備を共用する形態
 ②認証工場 ① 全部・ ② 一部 { 原動機 動力伝達装置 走行装置
 操縦装置 制動装置 緩衝装置 連結装置

B. 事業形態を1つ選択してください。

- ① 専業(整備のみ) ② 兼業(販売・整備) ③ ディーラー ④ 自家整備 ⑤ その他()

C. 整備要員数の内訳を記入してください

※ 複数の整備士資格を取得されている場合は、上位資格(2級・3級→2級)を優先としてください。

- ① 1級整備士 (人) ② 2級整備士 (人) ③ 3級整備士 (人)
 ④ 特殊整備士 (車体 人、電気 人、タイヤ 人) ⑤ その他整備要員 (人)

D. 平成29年度の1年間の整備部門の売上と総整備在庫台数を記入してください。

- ① 整備部門売上高 (万円/年) ② 総整備在庫台数 (台/年)

E. 車検時の点検費用※(法定費用、部品代、交換工賃を除く、純粋の点検費用のみ)について記入してください。

- ① 乗用車 (円/台) ② 小型トラック (円/台) ③ 二輪車 (円/台)
 ④ 中・大型バス/トラック (円/台) ※車検整備として設定している料金

F. 屋内(屋根ありの屋外含む)作業場の寸法を記入してください。(障害物がない平坦な作業場とする)

※ 車両整備作業場及び点検作業場が1フロアにあり、連続する場合にはその合計となります。

- ① 間口 (メートル) ② 奥行き (メートル) ③ 高さ (メートル)

2. 貴社におけるスキャンツール(故障診断機)の使用状況についてお尋ねします。

A. スキャンツールの保有状況について1つ記入してください

- ① 持っている ② 事業場間で共同使用 ③ レンタル ④ 持っていない

L ①、②、③を選択した方は、以下も記入してください。

- タイプ別台数 (メーカー専用(純正)機: 台
 汎用機: PC/タブレット型: 台 コードリーダー型: 台
 PC/タブレット型以外の多機能機: 台)

● 機器のメーカー名と名称(主に使用しているものすべて)(例: KOKUDO製-MLIT2002)

● 機器の使用状況(1つ選択または数値を記入):

- a 車検整備時 (① 毎回使用 ② %程度使用 ③ ほぼ使用しない ④ 全く使わない)
 b 定期点検時 (① 毎回使用 ② %程度使用 ③ ほぼ使用しない ④ 全く使わない)
 c 不具合時等 (① 毎回使用 ② %程度使用 ③ ほぼ使用しない ④ 全く使わない)

B 事業場内のパソコン、インターネットの環境・利用状況等について1つ選択してください。

● パソコン/タブレット保有状況:(① 作業場に有り ② 作業場がないが事務所に有り ③ なし)L ①を選択した方: OSの種類 (① Windows ② Android ③ MacOS ④ その他)● インターネット接続環境:(① どこでも ② 事務所のみ ③ 作業場のみ ④ なし)● 利用用途(複数可):(① 整備要領書等の閲覧 ② 故障診断 ③ 事務仕事 ④ その他)

C 上記において、パソコン、インターネット環境がないと回答した方はその理由を記入してください。

裏面へ続きます

3. 運転支援装置(自動ブレーキ等)搭載車に対する整備環境についてお尋ねします。

A. 運転支援装置(自動ブレーキ等)が搭載された自動車の入庫状況について1つ選択してください。

- ①入庫あり(台/年) ②入庫なし ③わからない

※正確な数が分からなければ、1か月の台数に対して12を掛けた数値を記入してください。

└ 上記で①(入庫あり)を選択した方は以下も記入してください。

● 入庫時に整備した運転支援装置等のカメラ・レーダー周辺の装置(複数可):

- (①カメラ・レーダーのユニット交換 ②ガラス交換 ③バンパー等交換 ④該当なし)

● 運転支援装置等のカメラ、レーダー等のエーミング(機能調整)の実施状況(1つ選択):

- (①実績あり(台/年) ②外注した(未実施) ③必要がなかった(未実施)

● エーミング(機能調整)に用いる特殊工具(ターゲット、リフレクタ等)の保有(1つ選択):

- (①購入(入手)済 ②共用 ③レンタル ④印刷 ⑤保有なし)

B. 運転支援装置(自動ブレーキ等)が搭載された自動車への対応について1つ選択(又は記入)してください。

- ①実施済 ②今後実施予定 年以内 ③様子見 ④やらない ⑤不明

[③、④を選択した方 理由:()]

C. 運転支援装置(自動ブレーキ等)のエーミング(機能調整)が必要となる状況について、1つ選択してください。

- ①理解している ②少し理解している ③あまり分からない ④全く分からない

D. 運転支援装置(自動ブレーキ等)のエーミング(機能調整)に関する研修受講について、1つ選択してください。

- ①受講済 ②受講したいが機会がない ③機会があれば受講してもよい ④特に考えていない

4. その他

A. 整備要領書(修理書、配線図等)の主な入手先について、1つ選択してください。

- ①FAINES ②メーカー ③ディーラー ④その他() ⑤使わない

B. 点検整備をする上で、整備要領書(修理書、配線図等)の情報が足りないと思ったことがありますか。

- ①ある ②ない

└ ①(ある)を選択した詳細内容(メーカー、システム名等)

C. 整備要領書に沿った点検整備をする上で、保有するスキャンツールで対応できなかった作業はありますか。

- ①ある ②ない

└ ①(ある)を選択した詳細内容(メーカー、システム、作業内容等)

D. その他、先進技術が搭載された自動車の点検整備での困りごとがあれば記入してください。

E. 自動運転等先進技術を備えた自動車の整備について、新たにその部分の認証が必要となった場合、認証を受ける予定ですか。 ※自動運転等先進技術に対応した機器、設備など、新たな設備要件等が課されると想定

- ①希望する ②当分は様子を見る ③希望しない(やらない)

└ ● ①を選択した方: 希望時期 (① 認証を受けられるならすぐ ② 急がない ③ わからない)

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。